

コンクリートビス

(非住宅用バスパネル壁面施工)

施工説明書

※バスパネル使用上の注意事項、メンテナンス方法につきましてはカタログやホームページの掲載の内容をご確認ください。

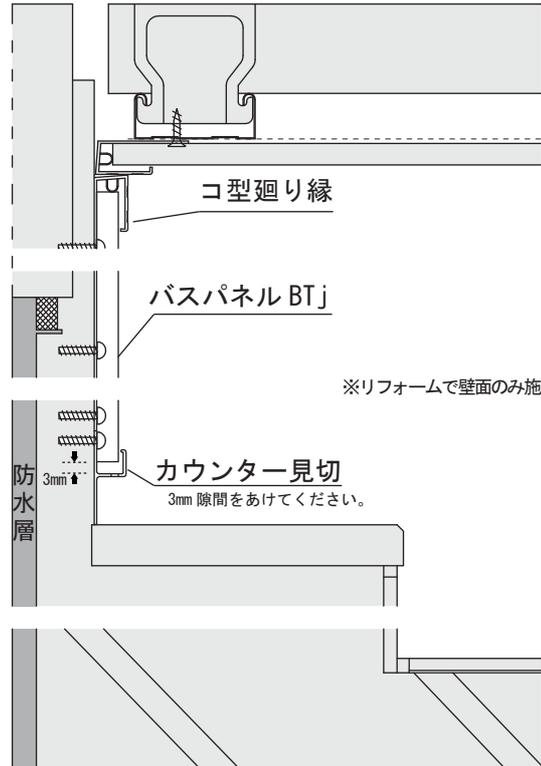
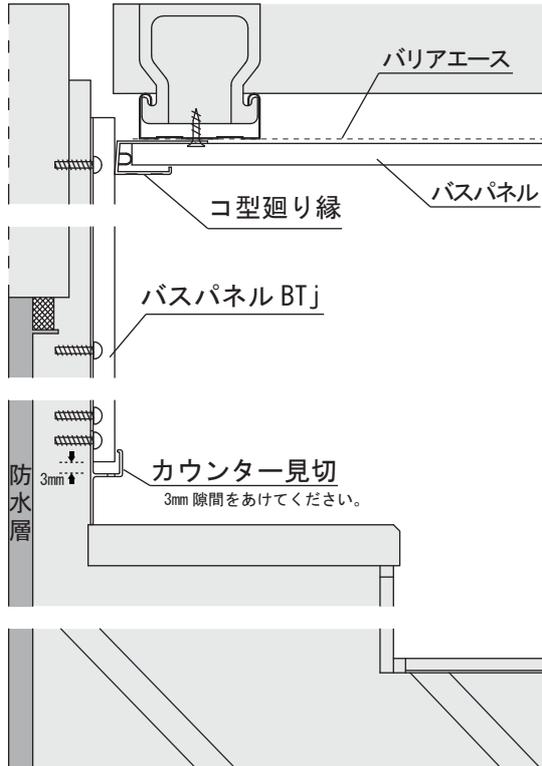
注意 下地に関する注意事項

- 本リフォーム方法の対応下地は「コンクリート、モルタル、タイル」です。
- パネルで漏水を防ぐことはできません、別途防水が確保されていることをご確認ください。
- 下地に下穴を開けコンクリートビスでパネルを施工します。(下穴深さ約15mm)
防水層を貫通する場合は施工することができません。事前にご確認ください。
- 下地に剥がれや浮きがある場合には施工することができません。
施工を行う場合には下地の補修を行ってください。
- 下地の不陸は5mm以内(目安)としてください。レーザーや直定規などで確認してください。
不陸が大きい場合には下地を調整してください。
- 下地がよく乾燥していることを確認してください。(コンクリート、モルタル目安：水分計で8%以下)
- 施工前には下地を清掃し汚れを除去してください。

注意 施工に関して

- 本リフォーム工法は以下の製品が対象です。
 - ・バスパネル WJ、バスパネル BTj
 - ・バスパネル準不燃200-I型R、バスパネル準不燃300-I型
- ※ただし、バスパネル準不燃は人の手が届かない位置及び手すりやシャワーフックなどの部材が取りつかない場所へのみ施工可能です。
- 同梱されている専用ビスを使用して施工してください。
- コンクリート、モルタル下地の場合には床面及び浴槽面より立ち上がり100mmはタイル仕様としてください。
- バスパネル自体にビスの保持力はありません。シャワーフック、鏡、手すりなどは下地材に確実に取り付けを行ってください。
- 施工時に隙間が生じた場合は、シリコンコーキングを充填してください。
- 施工時に投光器を使用する場合は、局部的に変色する場合がありますので1m以上離してください。
- 暖房用赤外線ヒーターにさらされると変色する場合があります、製造メーカーに確認の上、遮熱板などを購入し製品に直接熱が当たらないようにしてください。

参考納まり



梱包内容

●コンクリートビス
500本



※ビス使用本数目安
200巾パネル 23本/m²
300巾パネル 17本/m²

●施工説明書
1部

施工方法

＜部材と本体パネルの施工＞

- 専用ビスの施工ピッチは303mm以下としてください。
- バスパネル BTj、準不燃はパネルの有効巾の寸法を確認しながら施工してください。
- カウンター見切を使用する際には水抜きのために3mm隙間をあけてください。
(水抜きおよびパネルを熱膨張を逃がすため隙間をあけてください。)

①振動ドリルで303mmピッチ以下でφ3.5mm
(深さ15mm)の下穴を空けてください。
樹脂バスパネルの場合は長穴中央位置。

②専用ビスを下穴に打ってください。

